

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 座談会開催 資源循環型社会の構築に向けて ～産学協働による人材育成研究部門を設立～

6月6日（水）夕刻、JX日鉱日石金属の主催により、資源循環型社会の構築に向けての多角的な討論を行う有識者座談会が開催されました。

JX金属からは、松井裕副社長、大井滋環境リサイクル事業本部長、小野寛技術開発本部長、山本道晴CSR推進部長（司会）が参加され、本所からは、前田正史（理事・副学長、本所・非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授）、岡部徹（サステナブル材料国際研究センター教授、同部門 特任教授）、中村崇（東北大学 多元物質科学研究所 教授、本所・客員教授）、大藏隆彦（同部門 特

任教授）が参加しました。

この座談会は、本年1月に本所に新設されました「非鉄金属資源循環工学寄付研究部門（略称：JX金属寄付ユニット）」の今後の活動や将来展望について話し合うために企画、開催されたものです。

座談会の冒頭に、松井副社長によりJX金属寄付ユニット開設の背景と意義が述べられ、続いて、岡部教授による寄附ユニットの活動概要について説明が行われました。また、今後の展開について、前田副学長、中村教授、大藏特任教授らにより、意見や抱負が熱く語られました。さ

らに企業側の立場から、大井本部長および小野本部長からそれぞれ、リサイクルや技術開発の現状や将来展望に加え、資源循環型社会の構築に向けての人材育成策の説明があり、その重要性について多角的な議論が行われました。なお、本座談会の内容は、JX金属の2012年度サステナビリティレポートに掲載されます。

座談会の後の懇親会には、岡田昌徳社長、八牧暢行取締役常務執行役員も加わり、活発な意見交換が行われました。

（非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 岡部 徹）

